平成24年5月9日

各 位

上場会社名　株式会社 ピクセラ
代表者　代表取締役社長 藤岡　浩
（コード番号　6731）
問合せ先責任者　専務取締役 池本　敬太
（TEL　06-6633-3500）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年11月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年9月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成23年10月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,534	19	4	0	0.00
今回修正予想(B)	3,664	△67	△113	△113	△10.35
増減額(B-A)	130	△86	△117	△113	
増減率(%)	3.7	―	―	―	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成23年9月期第2四半期)	8,803	472	419	324	29.69

平成24年9月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成23年10月1日～平成24年3月31日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,384	3	0	0.00
今回修正予想(B)	3,435	△115	△117	△10.72
増減額(B-A)	51	△118	△117	
増減率(%)	1.5	―	―	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成23年9月期第2四半期)	8,583	341	318	29.14

修正の理由

第2四半期（累計）の業績につきまして、平成23年11月14日に公表いたしました予想を変更する見込みとなりましたので、上記のとおり連結、個別とも修正いたします。

修正の主な理由は次のとおりです。

売上高は、液晶テレビが大幅な減収となったものの、モバイル端末向けの無線LAN機能を利用してワイヤレスでテレビ視聴が可能なテレビチューナーの販売が好調に推移したほか、パソコン向けテレビキャプチャーのOEM販売も堅調に推移し、概ね公表しております予想を達成する見込みです。
一方、営業利益は液晶テレビの価格競争激化の影響に加え、滞留在庫の処分やサポート費用の増加などにより予想を下回る見込みとなりました。
経常利益及び四半期純利益につきましても、為替が円安に推移したため為替差損を計上したことなどにより予想を下回る見込みとなりました。

通期の業績予想につきましては、新製品の発売や前述のモバイル端末向けワイヤレステレビチューナーの生産増加などを見込んでいるため、今般は業績予想の修正はおこないません。

以 上